

第 12 回研究施設等廃棄物連絡協議会 概要

現在、機構では研究施設等廃棄物埋設施設の立地の選定に係る手順及び基準の考え方、基準案の策定と、それに伴う実施計画の変更準備を進めており、これらについて国の研究施設等廃棄物作業部会に諮ることとなった。

これに先立ち、機構以外の放射性廃棄物発生者の代表である RI 協会、RANDEC からの意見を確認した。なお、今回の協議会は各者合意の上、持回り開催（平成 27 年 6 月 8 日～26 日）とした。

1. 三者協委員（敬称略）

RI 協会 柴田、寺井
RANDEC 菊池、澁谷
JAEA 大谷、長谷川

2. 概要

(1) 実施計画の変更（案）について（資料 12-1）

資料 12-1 に基づき、実施計画の変更（案）について説明を行った。

(2) 立地の選定に係る手順及び基準（案）について（資料 12-2、12-3）

資料 12-2、12-3 に基づき、研究施設等廃棄物埋設施設の立地の選定に係る手順及び基準の考え方、基準案について説明を行った。

立地手順の公表にあたっては、高レベル処分（NUMO）の最新方針を踏まえたものとする事との意見があった。

(3) その他

今後、本協議会にて当面の実施項目についてどのようなことを議論していくか検討が必要との意見があった。

次回の開催時期については、実施計画の変更に係る状況を踏まえ、事務局より後日連絡することとした。

以上